

## 2022年1月 ニューイヤー駅伝2022で6位入賞を記録

2022年1月1日、ニューイヤー駅伝(第66回全日本実業団対抗駅伝競走大会)で当社陸上競技部が6位に入賞し、55年ぶりの8位入賞を達成しました(チーム最高タイ記録)。3区の田村友佑選手は区間新記録を達成、また4区の細谷恭平選手は区間新記録に加え区間賞にも輝きました。細谷選手については、2021年12月の福岡国際マラソンで2位(日本人トップ)の記録を残した結果を受け、パリオリンピックマラソン日本代表選考会(MGC)への出場が決定しています。今後も競技大会で活躍できるよう練習を重ねてまいりますので、みなさまの応援をよろしくお願い申し上げます。



ニューイヤー駅伝を6位でゴールした瞬間

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
剰余金の配当の基準日	○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ(https://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京(プライム)・福岡
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
照会先	☎0120-782-031 受付時間/土・日・祝日を除く 9:00~17:00  インターネットホームページURL https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

### ■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記のお問合せ先にご連絡ください。

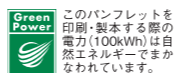
### ■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、日本証券代行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しています。

お問合せ先 ☎0120-707-843  
(受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

黒崎播磨株式会社 (証券コード:5352)  
〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号

URL.https://www.krosaki.co.jp/  
TEL.093-622-7224  
FAX.093-622-7200



## 株主のみなさまへ

### 第131期のご報告

2021年4月1日から2022年3月31日まで

#### ごあいさつ

代表取締役社長

## 江川 和宏



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの当期業績は、主要顧客である鉄鋼業界の粗鋼生産量が国内外共に回復する中、円安進行の影響を含む原料・調達品、海上輸送・エネルギー価格の高騰によるコスト増を販売価格の改善、及び生産性向上・製造原価低減等の自助努力で吸収し、前期に対し増収増益となりました。今後も、2025経営計画の着実な推進により事業成長を図るとともに、新たに設置したサステナビリティ推進委員会においてカーボンニュートラルも踏まえた持続可能な社会の実現に向けた諸施策を検討し、実行してまいります。

国内耐火物事業では、鉄鋼業界における生産規模やプロセスの中長期的な構造変化を見据えつつ、当社国内工場の自動化・省力化投資を進め、競争力向上による収益拡大に継続して取り組みます。海外耐火物事業では、成長するインド市場で主要品種フルメニュー生産体制確立を活かした拡販を進めるとともに、欧州・米州におけるアライアンスパートナー企業と当社製造拠点との連携深化による需要の確実な捕捉を進め、グローバル事業の一層の拡大を推進します。

ファーンレス事業では、製鉄所における整備作業及び大型工事事業の継続受注とともに、焼却炉、発電用ボイラー等、非鉄ユーザー向けの新規案件及びメンテナンス案件の受注に取り組みます。

セラミックス事業では、半導体製造装置・電子部品業界をはじめとする旺盛な顧客需要の確保に向けた能力増強投資の効果もあり、当期は過去最高の売上を達成しました。引き続き、環境分野や宇宙・医療等の新規分野を含め、事業基盤の拡充を図ります。

当社は、東京証券取引所の市場区分再編に伴い、上場基準を満たしていることを踏まえプライム市場を選択しました。引き続き、持続的な成長とサステナブルな社会への貢献の両立による中長期に亘る企業価値向上により、全てのステークホルダーのみなさまの付託に応えるべく、コーポレートガバナンスの一層の充実を図ってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 2022年3月 インドでのフルメニュー生産体制確立

2022年3月、当社の連結子会社であるTRL-K社(TRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED)において、新たにAG工場が竣工しました。これにより、鉄鋼の品質を左右する重要な機能を持つAG(Alumina Graphite)製品の現地製造が可能となり、当社グループが提供する主要品種のフルメニュー生産体制が確立しました。インド政府は、2030年までにインドの年間粗鋼生産量を3億トンに到達させる目標を掲げており、今後も需要の拡大が期待できるインド市場において、フルメニュー生産体制を活かした拡販による収益拡大を着実に進めてまいります。



新たに竣工したTRL-K社 AG工場

売上高 **1,337.7** 億円

売上高

当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前連結会計年度に比べ15.5%増の9,563万トンとなりました。国内外の粗鋼生産量の増加に伴う耐火物需要の増加に加え、半導体製造装置・電子部品向けセラミックス材料の増加等により、売上高は、同17.7%増収の1,337億78百万円となりました。

営業利益 **75.6** 億円

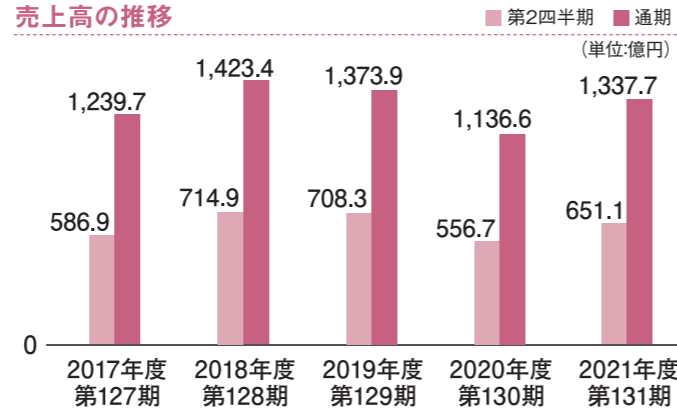
経常利益 **86.7** 億円

親会社株主に帰属する当期純利益 **54.9** 億円

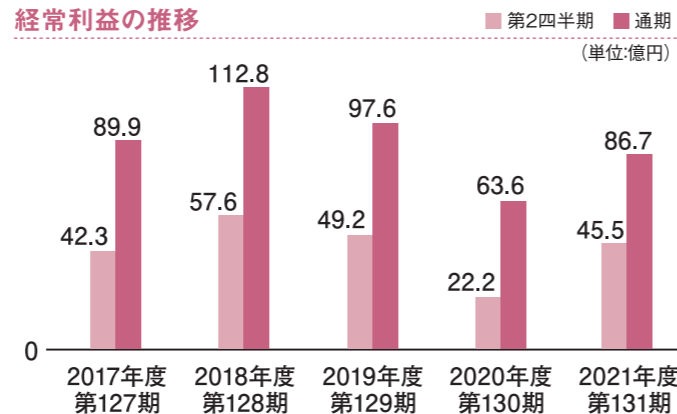
利益

売上高の増加等により、営業利益は、前連結会計年度に比べ52.9%増益の75億66百万円、経常利益は、同36.4%増益の86億79百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、同26.7%増益の54億90百万円となりました。

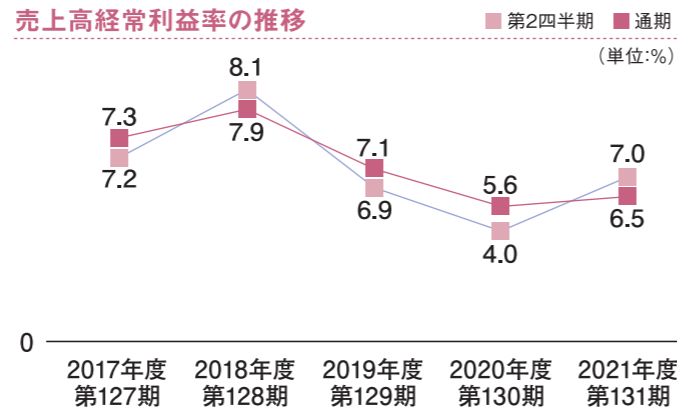
売上高の推移



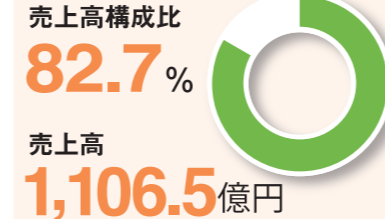
経常利益の推移



売上高経常利益率の推移



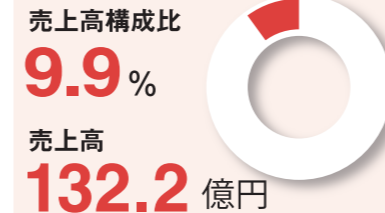
耐火物事業



国内外の粗鋼生産量増加に伴う耐火物需要の増加等により増収増益

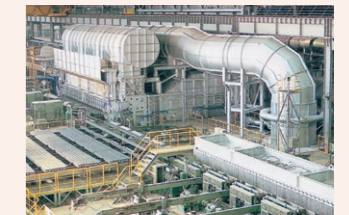
国内外の粗鋼生産量の増加に伴う耐火物需要の増加等により、売上高は、前連結会計年度に比べ21.5%増収の1,106億59百万円、セグメント利益は、同82.9%増益の51億49百万円となりました。

ファーンエス事業



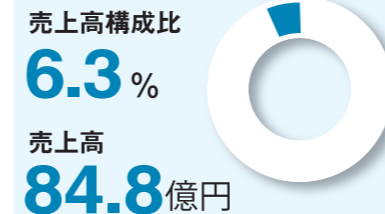
大型工事案件の受注減等により減収減益

大型工事案件の受注の谷間にあることに伴う受注減等により、売上高は、前連結会計年度に比べ3.7%減収の132億26百万円、セグメント利益は、同9.4%減益の6億68百万円となりました。



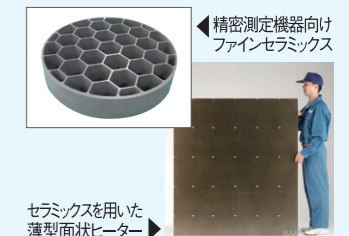
ブッシャー式ピレット連続加熱炉

セラミックス事業



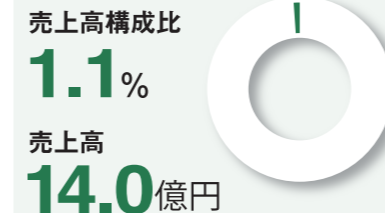
半導体製造装置・電子部品向けセラミックス材料の増加等により増収増益

半導体製造装置・電子部品向けセラミックス材料の増加等により、売上高は、前連結会計年度に比べ14.5%増収の84億86百万円、セグメント利益は、同60.1%増益の11億24百万円となりました。



セラミックスを用いた薄型面状ヒーター

不動産事業、その他の事業



【不動産事業】

売上高は、前連結会計年度に比べ11.3%減収の7億37百万円、セグメント利益は、同11.7%減益の5億92百万円となりました。

【その他の事業】

売上高は、前連結会計年度に比べ5.8%増収の6億68百万円、セグメント損益は、同48.4%増益の36百万円となりました。



当社の賃貸物件